

# 我孫子市卓球連盟加入クラブ宛 連盟講習会に対するアンケート 2012年5月実施 結果

2012年11月日  
連盟理事 古田岳志

【アンケート文面】

→別添ファイル

## 【配布・回収方法】

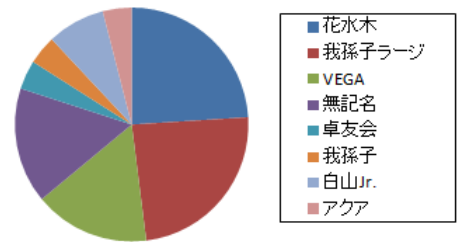
- 5月12日総会時に、各クラブ代表者に2部ずつ配布
- 希望者に紙または電子ファイルで送付
- メール、郵送、手渡しにて回収

## 【結果とその分析】

### 回収数:

- 回収数:25
- クラブ数(記名分):7クラブ(20クラブ中)

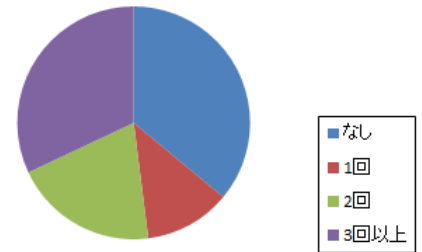
クラブ別回答割合



### 参加実績:

- なしが4割近く、3回以上が3割以上

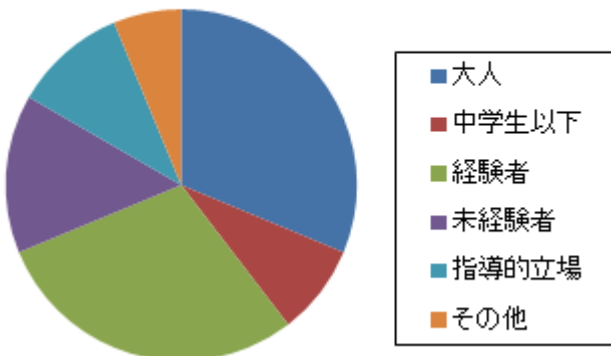
参加実績



### 対象者:

- 「大人」「経験者」の割合が高い

対象者



### その他:

- レベル分け
- 対象者は制限なし、大勢の方の参加可、勉強になります
- サークル又は部で練習している人

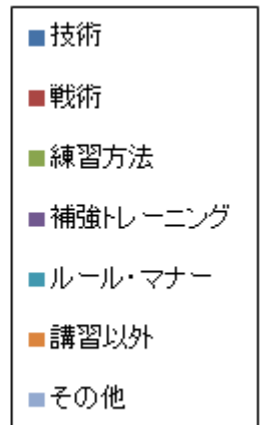
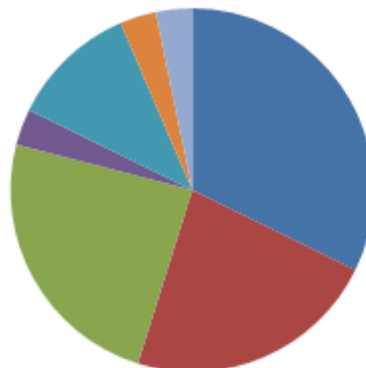
## 内容:

- 「戦術」、「練習方法」のニーズが「技術」に匹敵
- 「ルール」は総会でも希望有り

## その他:

- 今迄の内容可、他は連盟でご検討の事項でよい

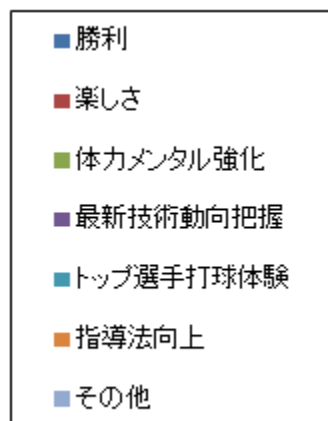
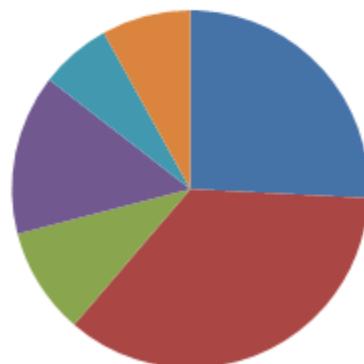
### 内容



## 目的:

- 「楽しさ」と「勝利」が多い
- 前者が後者を上回った

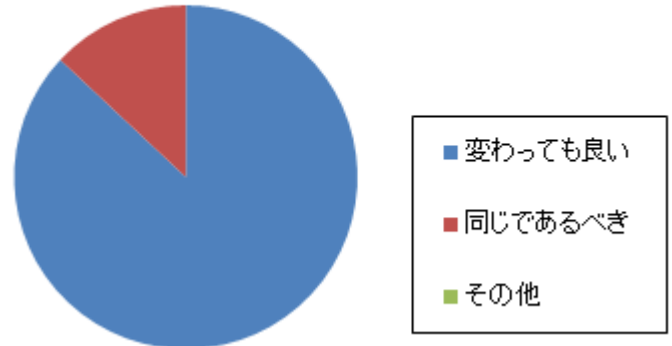
### 目的



### 内容の年度ごとの変化:

- 「変わっても良い」が大部分

### 年度ごと変化



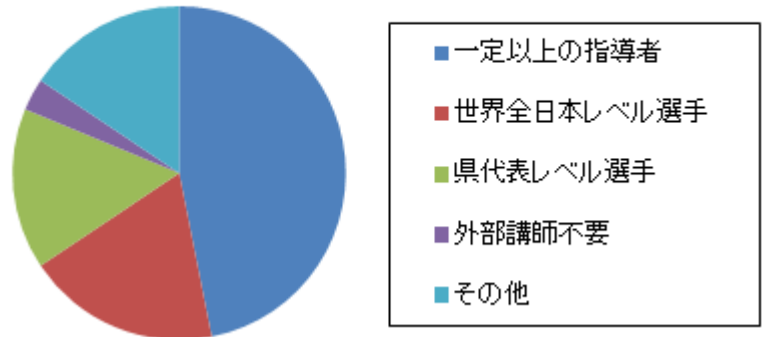
### 講師:

- 「不要」はほとんどなし
- 「一定レベル以上の指導者」が半分程度

### 講師

#### その他:

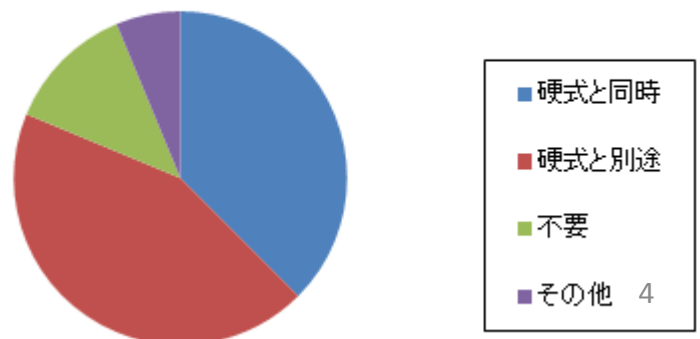
- 教える技術・話術を持っている人が望ましいと思う
- 全日本トップレベルの若い選手
- たまには全日本レベルの選手
- 連盟の指定する方でよい
- 今迄と同じで良いと思う
- 当連盟役員などでよい



### ラージボール講習:

- 「不要」は少ない

### ラージボール講習

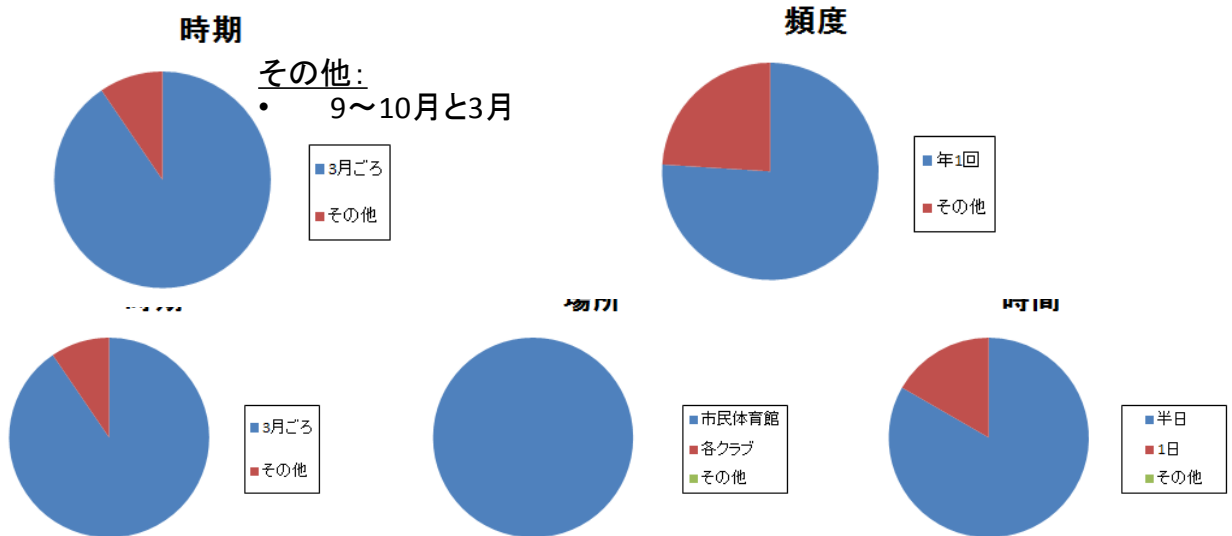


#### その他:

- 連盟一任

## 時期・頻度・場所・時間:

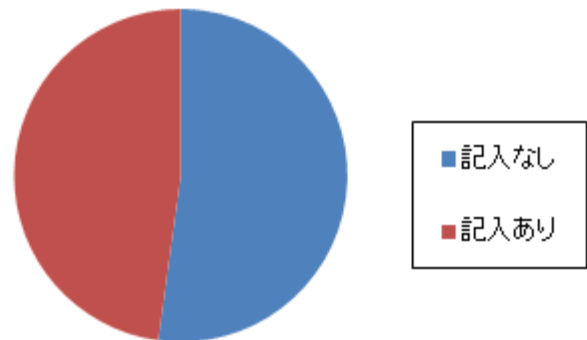
- 頻度＝「年2回以上」(2回・3人2～3回・1人、3回・1人)の他は特段の要望なし



## その他意見: 約半数から回答有り

- 講習会で、全日本代表レベルの人達の試合を身近で見たいです
- 試合が出来るチャンスは多いほうが良い
- 組織の改革

## その他意見

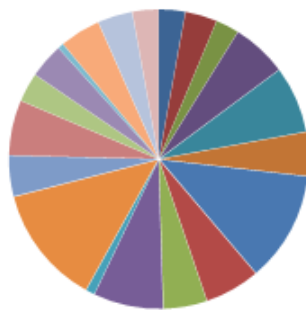


- 会計報告の連盟運営費・大会運営費は別表を作製して詳細に皆さんに報告したほうが良い
- 連盟収入に対する運営費2種類の割合を今後少しでも低くすべき
- 連盟HPのより適切・迅速な運用を望む(要綱や本アンケートなどをしかるべきタイミングで載せるべき)

## その他意見(続き):

- 連盟役員・実行委員数は、クラブ登録人数を反映させるべき
- 現行の講習会は受講者にとっては非常に評判が悪い
- 主に初心者を対象にした講習会で外部の講師を招き、ひとりあたりの講習時間はきわめて短い
- 費用対効果を考えると連盟の上級者が受講すべき
- 連盟傘下のクラブのレベルは一部を除いて低いので、彼らを対象にするなら連盟の上級者講師で充分
- 彼らは週3、4回練習をしています、年1、2回の講習なら焼け石に水
- 今回のアンケートは内容はともかく会員の意向をきくことでいい企画
- 連盟の行事に対して各クラブがどのように思っているのか、その情報が連盟に届いていません
- 連盟運営費用のことを考えるとオープン戦も必要でしょうが、各クラブはレベルに合った大会のほうを優先して開催いただきたいと思っています

### 【参考】登録費納入者数



■ 我孫子クラブ	■ 湖畔クラブ
■ マザーズクラブ	■ 東我孫子クラブ
■ 並木クラブ	■ 天王台クラブ
■ 布佐クラブ	■ フレンズ
■ 寿サンデークラブ	■ 我孫子レディース
■ ユーマー	■ 我孫子ラージ
■ 卓友会	■ VEGA CLUB
■ D-ポップ	■ シニアラージ教室クラブ
■ 花水木	■ 高野山クラブ
■ 白山ジュニア卓球クラブ	■ アクアピンポンクラブ